

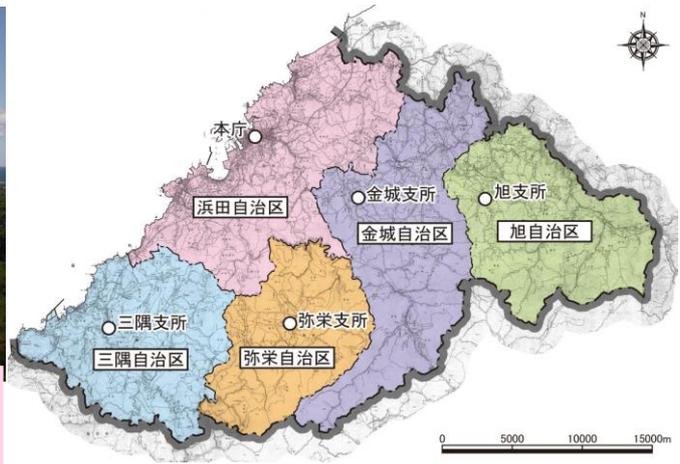
第3章 地域別

景観まちづくりの方針

1. 地域別景観まちづくり
2. 浜田自治区の景観まちづくりの方針
3. 金城自治区の景観まちづくりの方針
4. 旭自治区の景観まちづくりの方針
5. 弥栄自治区の景観まちづくりの方針
6. 三隅自治区の景観まちづくりの方針

1. 地域別景観まちづくり

景観まちづくりの基本目標、基本方針を踏まえ、浜田自治区、金城自治区、旭自治区、弥栄自治区、三隅自治区の景観特性を整理し、地域別の景観まちづくりの方針を示します。



2. 浜田自治区の景観まちづくりの方針



浜田自治区の景観まちづくり

【景観まちづくりの目標】

海と大地、歴史に抱かれた石見浜田のにぎわいあふれる景観まちづくり

浜田自治区には、「浜田八景」としても親しまれてきた石見畳ヶ浦や国府海岸などの浜田海岸県立自然公園の美しい日本海、市街地の背景となる三階山や大麻山、鏡山、漁山などの山並み、石見海浜公園など連続する水辺空間が織りなす身近で親しみやすい自然景観、浜田城跡や多陀寺、周布古墳等の歴史・文化の景観、商業や漁業を支える浜田漁港、商店街や公共施設等の多様な市街地景観、佐野や美川等の農村集落の景観があります。

地域内の小中学校の校歌には、「石見の海、亀山の松の緑、三階山のいただき、はるかに青い海原、水清らかな周布川、夕月匂う浜田川」といった風景が、人々の心に残る郷土の風景として歌われている他、アンケート調査では、「国府海岸、浜田港、石見畳ヶ浦、浜田の海岸、三階山」などが地域を代表する景観として挙げられます。

こうした地域固有の景観を守り、育て、活かしていく景観まちづくりの目標として、「海と大地、歴史に抱かれた石見浜田のにぎわいあふれる景観まちづくり」を掲げ、地域一体でめざしていきます。

浜田自治区の景観まちづくり基本方針

【自然の景観】

■景観特性

- ・石見畳ヶ浦や国府海岸などの浜田海岸県立自然公園は、石見海浜公園とともに「浜田八景」の一つとなっています。さらに、折居海岸なども含めた海岸線一帯は、夕日や四季折々の景観を楽しめる地域を代表する景観となっています。
- ・三階山や大麻山、鏡山、漁山は、市街地や歴史的な町並みの背景となっている他、山頂では森林公園や展望台が整備されており、日本海や市街地を見渡すことができます。
- ・市街地の中心部を流れる浜田川は、三階山などの背後の山々とあわせて、自然豊かな景観を創出しています。また、川沿いに植えられた桜は、春の風物詩となっています。
- ・下府川や周布川は、本自治区の連続性のある河川景観軸を形成しています。
- ・長浜台地の黄長石霞石玄武岩など雄大な自然の素晴らしさを今に伝える貴重な資源も多くみられます。

■景観まちづくりの基本方針

～ 豊かな自然を守り育て、活かす景観まちづくり ～

- ・石見畳ヶ浦や折居海岸などの日本海の景観は、清掃等の美化活動の充実とともに、さらなる利便性の向上に努め、本市の景観のシンボルとしての活用をめざします。
- ・三階山や大麻山などの身近な自然は、自然環境や良好な眺望景観の保全に加え、視点場の維持・管理、登山道などの利便性の向上に努め、景観資源の活用をめざします。
- ・浜田川は、市街地に潤いをもたらす水辺空間として周囲の景観や町並みと調和した景観づくりに努めます。また、四季の色どりを演出し、にぎわいのある景観まちづくりをめざします。
- ・下府川や周布川などの河川景観軸は、適切な維持管理に努める他、親水性を向上し、良好な水辺の景観づくりをめざします。
- ・その他、ごみ対策を含めた美化活動等の地域協働での取り組み強化に努めます。



石見畳ヶ浦



国府海岸



大麻山



三階山からの眺め



浜田川沿い



折居海岸

【歴史・文化の景観】

■景観特性

- ・浜田城跡には、浜田藩追懐の碑や浜田市を代表する島村抱月の碑などの歴史・文化遺産とともに、約300本の桜が植えられており、市民の憩いの場となっています。
- ・周布氏の居城として知られた鳶巣城跡も本市の歴史を語る貴重な資源として市民に親しまれています。
- ・多陀寺は、木造天部像群が島根県の指定文化財である他、クスノキ、ヒノキ、シイ、タブ林が市の天然記念物に指定されるなど、歴史・文化の景観資源が数多く見られます。
- ・また周布古墳や片山古墳などの古墳時代からの歴史をもつ史跡や、御便殿、石見国分寺跡、出雲大社石見分祀、浜田護国神社、長沢神社、大三島神社、大元神社、恵比須神社などの寺社仏閣が各地に点在しています。
- ・長沢地区の旧陸軍墓地や鉄穴流し跡の他、広浜鉄道などの地域資源は、市域の歴史を語る貴重な景観となっています。
- ・秋祭りには、各所の神社で石見神楽が奉納され、歴史・文化の趣が漂う風景をつくり出しています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 歴史・文化を育み、次世代へ継承する景観まちづくり ～

- ・浜田城跡は、浜田市を代表する歴史・文化遺産として保全・活用に努め、回遊や案内性の向上なども含め、今後も市民の憩いの場となるよう、にぎわいのある景観づくりをめざします。
- ・重要な歴史・文化遺産が集中する多陀寺では、歴史・文化遺産の適切な維持管理と併せて、地域固有の歴史を語る伝統的建造物として保存・活用に努めます。
- ・地域に多数点在する神社仏閣や史跡の他、広浜鉄道などの地域資源は、周囲の町並みや自然景観との一体的な保全に配慮するとともに、地域の歴史を学ぶ回遊ルートの形成など、総合的な活用をめざします。
- ・石見神楽などの保存伝承・育成活動に対して継続的に支援するとともに、民俗芸能や伝統行事を通じて地域の活性化につなげていくことをめざします。



浜田城跡



浜田城跡の桜



多陀寺



御便殿



浜田護国神社



石見神楽

【生活の景観】

■景観特性

- ・浜っ子まつりや周布川祭り、大鍋フェスティバルなど、大きなイベントが開催されており、特に5,000発の花火が打ち上がる浜っ子まつりは、多くの来訪者によるにぎわいを見せます。
- ・ゆうひパーク浜田は、日本海を望む高台にあり、道の駅として道路利用者の休憩施設であるとともに、そこに立ち寄る人々に、港町浜田の美しい夕日の眺望を見せてくれます。
- ・浜田港、県立大学、世界こども美術館、しまね海洋館アクアスなどによる都市景観、石中央文化ホール、マリン大橋などの施設や建造物は、地域のシンボルとなっています。
- ・浜田駅周辺では、商店街や古くからの町並み、公共施設等が交わり、多様な市街地景観が形成されています。
- ・下有福や美川、周布には、伝統ある農村風景が残り、豊かな自然に囲まれた潤いある住環境が形成されています。また、漁港や停泊する舟、漁火、石積の防波堤などは漁村風景として潤いある住環境が形成されています。
- ・唐鐘や河内には、伝統的な石州の赤瓦景観が残っています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 誇りと愛着をもって暮らせる景観まちづくり ～

- ・地域を代表するイベントを継承するとともに、地域内外での連携やPRを強化し、魅力づくりやにぎわいの創出に努めます。
- ・ゆうひパーク浜田は浜田市を代表する夕日の視点場として、そこからの眺望景観の確保に努めるほか、訪問者と地域の人がふれあう場としての活用をめざします。
- ・県立大学周辺は、文教地区として、浜田市世界こども美術館、海に見える文化公園、野原団地などと一体となった新たな景観拠点の形成をめざします。
- ・市街地の公共交通拠点である浜田駅周辺は、本市の玄関口としてふさわしい景観形成に努めます。
- ・農村や漁村地域、赤瓦景観が残る地域では、地域住民と連携しながら、休耕田や空き家などを含めた適切な維持管理に努め、美しい農山漁村景観の保全と魅力の向上をめざします。



浜っ子まつり



ゆうひパーク浜田



マリン大橋



浜田漁港



浜田の町並み



県立大学周辺



凡例

鉄道	≡≡≡
高規格幹線道路 主要幹線道路	≡≡
幹線道路	≡
その他道路	—
広域農道	—
市域	■ ■ ■
地域界	- · -
都市計画区域	- · -

土地利用 (面的な景観)

自然の景観	森林	■
	海	■
	公園・緑地	■
街の景観	農地・集落地	■
	住居地	■
	商業・業務地	■
	工業・港湾地	■

景観資源 (軸と点)

自然の景観	主な山	▲
	主な河川・湖	■
	山・樹木の景観資源	●
歴史・文化の景観	海・川の景観資源	●
	代表的な歴史・文化的景観資源	●
生活・生産の景観	町の景観資源	●
	里の景観資源	●
	視点場	↖ ↗

浜田自治区の景観まちづくり方針図

○浜田自治区の景観資源

景観の要素		景観資源	
自然の景観	山の景観	三階山、大麻山、鏡山、長浜台地の黄長石霞石玄武岩、漁山	
	川の景観	下府川、浜田川、周布川	
	海岸の景観	石見畳ヶ浦、国府海岸、瀬戸ヶ島など浜田海岸県立自然公園 日脚海岸、生湯海岸、高島、折居海岸	
	樹木の景観	<u>多陀寺のヒノキ・クスノキ・シイ・タブ</u> 林、 <u>伊甘神社のイチヨウ・ムクノキ</u> 浜田城の桜、元亀桜、大麻桜、鍋石の紅葉	
歴史と文化の景観		<u>周布古墳、片山古墳、石見国分寺跡と石見国分尼寺跡、下府廃寺塔跡</u> <u>浜田城跡と桜、浜田八町、小野の市場(大辻町)、会津屋八右衛門碑と旦</u> <u>和山方角石、鳶巣城跡、笹山城跡、広浜鉄道</u> 出雲大社石見分祀、浜田護国神社、心覚院、大年神社、多陀寺、伊甘神社、御便殿、長沢神社、大三島神社、大元神社、恵比須神社 浜田市立第一中学校屋内運動場、浜田高等学校第二体育館	
	民俗芸能の景観	石見神楽、田ばやし	
生活と営みの景観 (街と里)	街	街並み	浜田駅周辺、周布の街並み、浜田川沿いの桜並木
		港	浜田港、外の浦港
		建造物	世界こども美術館、県立大学、石央文化ホール、しまね海洋館アクアス、 浜田医療センター、マリン大橋
		公園の景観	石見海浜公園、ゆうひ公園、宝幢寺山公園、東公園
	祭りの景観	浜っ子祭、周布川祭り、BB大鍋フェスティバル、八朔祭	
	里	農村、漁村	下有福等の町並み
		里の景観	田園景観(上府、佐野、美川)、扇原の茶畑、長見の里山
		漁港の景観	浜田漁港、唐鐘漁港、津摩漁港、折居漁港
石州赤瓦の景観		唐鐘、河内(石州赤瓦家並み保存創出事業広報誌より)	
主な視点場		海に見える文化公園、ゆうひパーク浜田、三階山、大麻山、浜田城跡	
代表的な景観 (アンケート調査による)		国府海岸、浜田港、 <u>石見畳ヶ浦</u> 、三階山、ゆうひパーク浜田	

※下線部は有形文化財、民俗文化財史跡、記念物(史跡、天然記念物)を示す。

○校歌に歌われた景観

原井小学校	石見の海…/ <u>亀山の松</u> の緑…
雲雀丘小学校	<u>三階山</u> のいただき…/はるかに青い <u>海原</u> …
松原小学校	<u>三階の山</u> の動きなき雄々しき姿…/石見の海の潮風に耐えて色ます <u>亀山の松</u> …
石見小学校	空にそびゆる <u>三階山</u> …/ <u>浜田川</u> 行く川水の絶え間なく…
美川小学校	<u>大内山</u> の山なみ…/紅葉を花をうつしつ流れて止まぬ <u>周布川</u> …
周布小学校	塚原山は美しく…/水清らかな <u>周布川</u> …
長浜小学校	島の緑や海の碧…
上府小学校	<u>三宅の森</u> にひをあびて…/ <u>伊甘の川</u> 辺夕星の…
国府小学校	<u>国府の浜</u> のそなれ松(「磯馴れ松」潮風のために傾いて生えている松)…
有福小学校	いで湯にぬるむ川端…/ <u>二本木大山</u> 山々のもみじ…
三階小学校	<u>三階の山</u> の空晴れて…/青い <u>海原</u> の新潮光る <u>日本海</u> …
浜田一中	<u>三階の山</u> の薄緑…/汐の音ひたす茜雲…
浜田二中	城址に月のかげ清く…/雲たちわたる <u>三階山</u> …
浜田三中	永久に聳ゆる <u>大麻山</u> …/新潮みつる <u>日本海</u> …
浜田四中	緑に映ゆる <u>高井ヶ丘</u> …/学びの山と仰ぎつつ…
浜田高校	石見の海にたぎる潮…/夕月匂う <u>浜田川</u> …
浜田商業高校	石見路の空澄み渡り <u>三階の山</u> の緑…/見はるかす <u>青海原</u> …
浜田水産高校	<u>日本海</u> の潮煙 古城の松にたゆたひて…

※下線部は地名を示す。

3. 金城自治区の景観まちづくりの方針



美又温泉

金城自治区の景観まちづくり

【景観まちづくりの目標】

ホタル舞い、湯のかおる里山と伝統文化を守り活かした景観まちづくり

金城自治区には、地域の名前の由来となった金木山や雲城山をはじめとした山並みと周布川の流れが織りなす自然景観、常磐山八幡宮や下来原八幡宮などの神社仏閣、祭事による歴史・文化の景観、山あいに見られる久佐・元谷といった農山村集落や里山の景観があります。また、浜田市を代表する美又温泉をはじめとした温泉地は、ホタル・雪景色・町並みなどの景観を楽しむことができ、地域のシンボルとして多くの人に親しまれています。

地域内の小中学校の校歌には、「朝日に映ゆる雲城山、雲白銀の大佐山、周布上流のそのほと、雲わきあがる金城山、源平峠の丘の上」といった風景が、人々の心に残る郷土の風景として歌われている他、アンケート調査では「金木山、周布川、波佐常磐山八幡宮」などが地域を代表する景観として挙げられます。

こうした地域固有の景観を守り、育て、活かしていく景観まちづくりの目標として、「ホタル舞い、湯のかおる里山と伝統文化を守り活かした景観まちづくり」を掲げ、地域一体でめざしていきます。

金城自治区の景観まちづくり基本方針

【自然の景観】

■景観特性

- ・雲城山・金木山・大佐山などの緑豊かな山並みを背景に、ホタルやカエルが身近に感じられる風景が、地域を代表する自然景観となっています。
- ・堂床山などは地域が誇る眺望を有し、季節の山々や豊かな田園景観などを見渡すことができます。また、雲城山の登山道は、地域活動による活用が展開されています。
- ・周布川は、夏にはホタルが飛び交うなど地域の人々に親しまれ、地域の個性を演出する水辺の景観軸を形成しています。
- ・常磐山八幡宮の大杉は、県指定の天然記念物として指定され、最も古いものは推定樹齢800年以上といわれています。
- ・国道186号沿いの桜並木、かなぎウエスタンライディングパークのツツジ、芝桜の里などが、地域に彩りを与えています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 豊かな自然を守り育て、活かす景観まちづくり ～

- ・まちを取り囲み、地域の景観の背景となっている山々は、緑豊かな自然を感じられる山並みとして保全に努めます。また、スキー場のある大佐山などは、周辺環境や施設等の維持管理に努め、親しみやすい自然景観の形成をめざします。
- ・眺望や登山の場として親しまれている堂床山や雲城山などは、自然環境の保全や眺望の確保に十分配慮しつつ、樹木の手入れや除草などの適切な維持管理に努め、地域を代表する眺望地としての活用をめざします。
- ・周布川などの河川空間は、適切な維持管理と、ホタルなどの生態系の保全や親水性の向上に努め、子どもたちの体験学習や交流の場として、潤ある水辺の景観づくりをめざします。
- ・常磐山八幡宮の大杉など、景観上重要な樹木は、地域固有の景観資源として保全に努めます。
- ・その他、ごみ対策を含めた美化活動等の地域協働での取り組み強化に努めます。



雲城山



ホタルが飛び交う周布川



田園風景



芝桜の里



常磐山八幡宮の大杉

【歴史・文化の景観】

■景観特性

- ・常磐山の山裾に県指定天然記念物の大杉で有名な常磐山八幡宮がある他、下来原八幡宮、赤瓦を使用した浄蓮寺などの寺社仏閣が各所に点在し、里山や棚田などと調和した歴史的な景観を形成しています。
- ・浜田市指定文化財に指定されている笠松峠の石畳路、波佐一本松城跡、郷土の文豪島村抱月ゆかりの資源の他、広浜鉄道などの地域資源は、地域の歴史や文化を感じさせる景観を形成しています。
- ・秋には、流鏝馬が行われる常磐山八幡宮をはじめとする各所の神社で幟や花傘、石見神楽で彩られた祭りがおこなわれ、歴史・文化の趣が漂う風景をつくり出しています。
- ・金城歴史民俗資料館には、紙すきやたたら製鉄用具などの地域の産業に関する資料を、また金城民俗資料館には、生産・生活・衣食住に関する資料を展示し、地域の歴史・文化を伝えています。



常磐山八幡宮



下来原八幡宮



広浜鉄道(今福橋梁)



笠松峠の石畳路



常磐山八幡宮の流鏝馬



浄蓮寺

■景観まちづくりの基本方針

～ 歴史・文化を育み、次世代へ継承する景観まちづくり ～

- ・地域の連携により金城歴史回遊ルート形成をめざします。
- ・地域に多数点在する神社仏閣は、周辺の自然景観との一体的な保全に配慮しつつ、地域の個性ある歴史・文化の景観として継承に努めます。
- ・笠松峠の石畳路、波佐一本松城跡などの歴史・文化遺産の他、広浜鉄道など埋もれた資源の活用を含め、その周辺において、これらとの調和に配慮した景観づくりに努めます。
- ・抱月ゆかりの資源を巡る散策路沿いは、統一性のある案内表示や美化活動の充実に努め、地域全体の魅力向上につながる沿道景観の形成をめざします。
- ・各所で行われている祭りは、歴史・文化の風景として継承するとともに、子供神楽など新たな創意工夫を凝らし、地域の活性化につなげていくことをめざします。
- ・金城歴史民俗資料館などの施設は、地域の歴史や文化を伝え発信する拠点として活用努めます。

【生活の景観】

■景観特性

- ・地域には、美又温泉をはじめとした温泉地が多く、町並み・夏のホタル・冬の雪景色など自然と文化の調和した景観を楽しむことができ、地域のシンボルとして親しまれています。
- ・毎年、秋には「さざんか祭り」が開催され、農産品品評会や石見神楽などにより、多くの来訪者によるにぎわいを見せます。
- ・きんたの里は、石州瓦を用いた地域の歴史的な風情と調和した近代建築であり、地域の憩いの場となっています。
- ・下来原や波佐地区の趣きのある町並みの他、今福の目抜き通り沿いや久佐の佐々田邸周辺など、固有性のある景観資源を有しています。また、地域の主要道路沿いの農地では、ヒマワリ畑や菜の花などによる景観づくりが行われています。
- ・長田地区は赤瓦率が9割を超える、石見地方の伝統的な農村景観が形成されています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 誇りと愛着をもって暮らせる景観まちづくり ～

- ・「さざんか祭り」などの地域固有のイベントを通じて、地域の住民が楽しみ来訪者との交流の場として活用し、にぎわいを生み出す景観づくりをめざします。
- ・きんたの里を始めとした集客施設とその周辺は、景観的に魅力を高め、にぎわいの創出に努めるとともに、温泉や石州瓦など地域文化の発信と人々が交流する場として、地域の活性化につながる景観づくりをめざします。
- ・伝統的町並みを有する下来原や佐々田邸周辺などでは、公共施設や道路などの公共空間において、周囲の町並みと調和した景観形成に努めるとともに、花や緑で潤いや安らぎのある人々に親しまれる良好な景観づくりをめざします。
- ・赤瓦屋根の続く伝統的な景観が残る農村地域では、地域住民に加え都市部と連携しながら、休耕田や空き家などを含めた適切な維持管理に努め、美しい農山村景観の保全と魅力の向上をめざします。



美又温泉



さざんか祭り



きんたの里



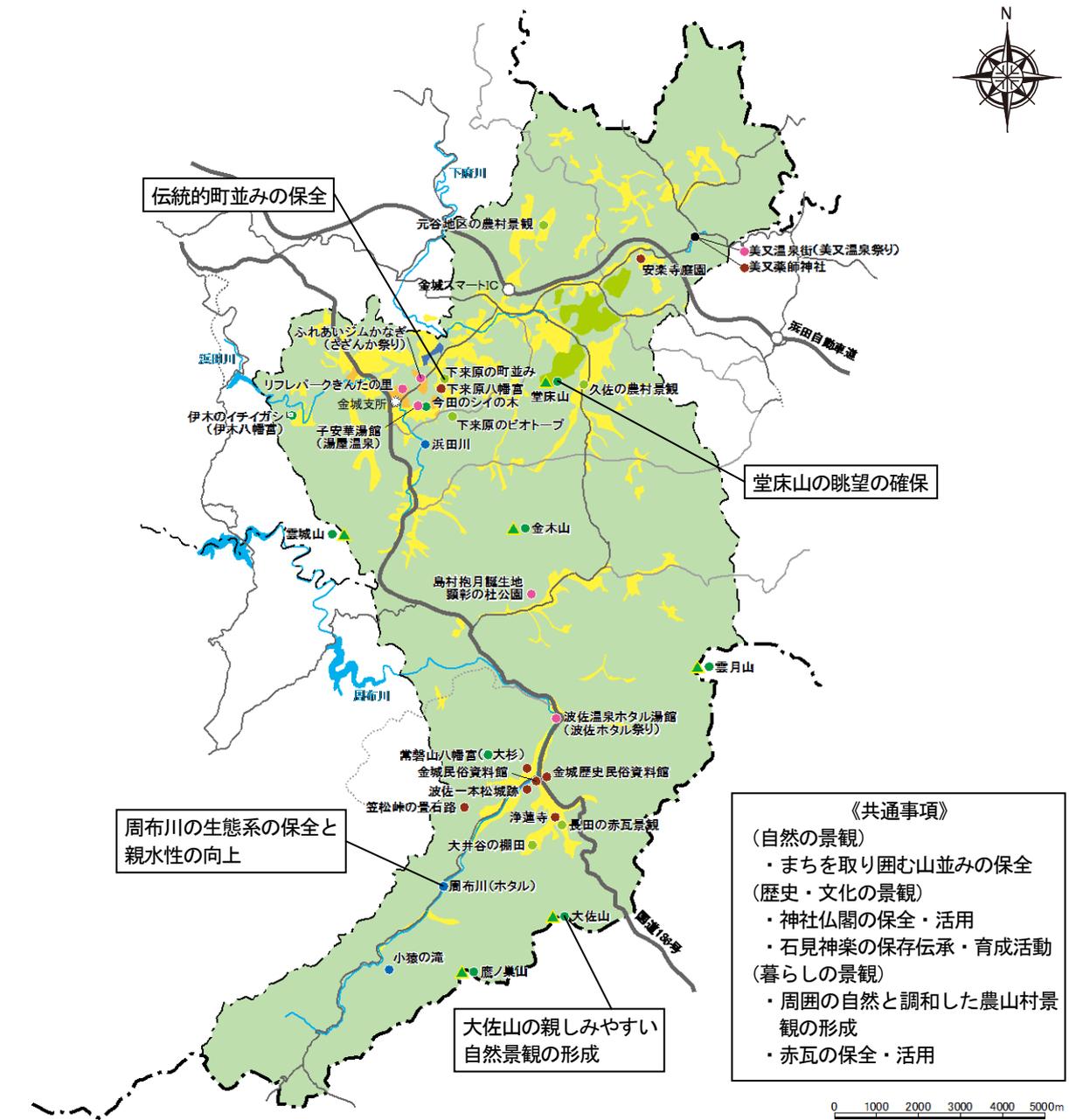
佐々田邸扉門他



ヒマワリ畑



長田地区の赤瓦景観



- 《共通事項》
- (自然の景観)
 - ・まちを取り囲む山並みの保全
 - (歴史・文化の景観)
 - ・神社仏閣の保全・活用
 - ・石見神楽の保存伝承・育成活動
 - (暮らしの景観)
 - ・周囲の自然と調和した農山村景観の形成
 - ・赤瓦の保全・活用

凡例		土地利用（面的な景観）		景観資源（軸と点）	
鉄道	≡≡≡	自然の景観	森林	自然の景観	主な山
高規格幹線道路 主要幹線道路	≡≡		海		主な河川・湖
幹線道路	≡		公園・緑地		山・樹木の景観資源
その他道路	≡	街の景観	農地・集落地	歴史・文化の景観	海・川の景観資源
広域農道	≡		住居地		代表的な歴史・文化的景観資源
市域	≡≡≡		商業・業務地	生活・生産の景観	町の景観資源
地域界	≡-≡		工業・港湾地		里の景観資源
都市計画区域	≡-≡			視点場	

金城自治区の景観まちづくり方針図

○金城自治区の景観資源

景観の要素		景観資源	
自然の景観	山の景観	大佐山・雲月山・鷹ノ巣山(西中国山地国定公園) 雲城山、金木山、堂床山	
	川の景観	浜田川、周布川、家古屋川、小猿の滝	
	樹木の景観	常磐山の杉、伊木八幡宮のイチイガシ、今田のシイ、川上邸のしだれ桜通り、かなぎウエスタンライディングパークのつつじ、雲城山登山道	
歴史と文化の景観		常磐山八幡宮、下来原八幡宮、青原巖島神社、浄蓮寺、美又薬師神社 笠松峠の石畳路、波佐一本松城跡、安楽寺庭園 金城歴史民俗資料館、金城民俗資料館、洗庭鉄穴跡、広浜鉄道 岡本甚左衛門の顕彰碑(新開開拓)	
	民俗芸能の景観	石見神楽、常磐山八幡宮の流鏝馬、山陰久佐松竹座の節劇	
生活と営みの景観 (街と里)	街	街並み	美又温泉街、湯屋温泉、波佐小国温泉 今福の目抜き通り
		建造物	リフレパークきんたの里、佐々田邸
		公園の景観	島村抱月誕生地顕彰の杜公園、かなぎウエスタンライディングパーク 浜田市金城総合運動公園(ふれあいジムかなぎ)、芝桜の里
	祭りの景観	さざんか祭り、盆踊り、秋祭り、ホテル祭り	
	里	農村	久佐、下来原、今福、元谷、長田地区の赤瓦
		里の景観	大井谷の棚田、波佐の棚田、下来原・上来原のビオトープ、 周布川のホテル・カジカ蛙
石州赤瓦の景観		長田(石州赤瓦家並み保存創出事業広報誌より)	
主な視点場		雲城山、金木山、堂床山、那賀東部広域農道(那賀グリーンライン)等	
代表的な景観 (アンケート調査による)		金木山、周布川、常磐山八幡宮、堂床山、さざんか祭り	

※下線部は有形文化財、民俗文化財史跡、記念物(史跡、天然記念物)を示す。

○校歌に歌われた景観

雲城小学校	朝日に映ゆる <u>雲城山</u> …
今福小学校	朝が来た金城の山に…
波佐小学校	雪白銀の大佐山…/周布上流のそのほとり…
金城中学校	雲わきあがる <u>金城山</u> …/源平峠の丘の上…

※下線部は地名を示す。

4. 旭自治区の景観まちづくりの方針



旭自治区の景観まちづくり

【景観まちづくりの目標】

自然の恵みと人の営みを守り育てる農山村の景観まちづくり

旭自治区には、家古屋山や天狗石山などの山々の景観と、都川川や八戸川などの八戸川水系をはじめとした水辺の景観軸が織りなす雄大な自然景観、石見三門の1つに挙げられる正蓮寺をはじめとした神社仏閣などの歴史的景観、「日本の棚田百選」にも選ばれた都川の棚田などにみられる農山村景観、浜田市を代表する旭温泉などのにぎわいの景観があります。

また、地域に暮らす人々の道端での立ち話の風景、元気なあいさつの聞こえる町の風情や営みも重要な地域の景観となっています。

地域内の小中学校の校歌には、「家古屋の城あととおぎつつ、家古屋の瀬音聞きながら、丸瀬山、天狗山、市木川、来尾川、家古屋川流れは清く」といった風景が、人々の心に残る郷土の風景として歌われている他、アンケート調査では「都川集落、正蓮寺、旭温泉祭り」などが地域を代表する景観として挙げられます。

こうした地域固有の景観を守り、育て、活かしていく景観まちづくりの目標として、「自然の恵みと人の営みを守り育てる農山村の景観まちづくり」を掲げ、地域一体でめざしていきます。

旭自治区の景観まちづくり基本方針

【自然の景観】

■景観特性

- ・中心地の背後にそびえる家古屋山、広島県との県境に位置する三ツ石山、天狗石山などの山々は、まちの背景や地域景観の基調でもあるとともに、優れた眺望地となっています。
- ・雲月山周辺のキャンプ場、アサヒテングストーンズノーパークがあり、身近な自然として多くの人に親しまれています。
- ・都川川や八戸川には、多くの淵とともに地域の個性を演出する水辺の景観軸を形成しており、周囲の山々や農山村景観と調和した四季折々の景観が楽しめます。
- ・旭峡や早水溪谷、重富観音滝などの滝や溪流は、自然豊かな地域の象徴として、多くの人々が訪れる景勝地となっています。
- ・「むくろう樹の大木」は、我が国固有の暖帯産樹種といわれ、樹齢800年以上という古木として有名です。また、旭ICから旭温泉にかけての桜並木や今市小学校の市子桜、田代神社の大杉などは、地域を代表する風景となっています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 豊かな自然を守り育て、活かす景観まちづくり ～

- ・まちを取り囲み、地域の歴史的な景観の背景となる山々は、緑豊かな自然を感じられる山並みとして保全に努めます。また、登山道などの適切な維持管理に努め、地域を代表する眺望地としての活用をめざします。
- ・都川川や八戸川などの水辺、旭峡や早水溪谷などの景勝地の水辺は、自然環境の保全と適切な維持管理に努め、潤いある水辺や地域の活性化につながる景観づくりをめざします。
- ・「むくろう樹の大木」などの景観上重要な樹木は、地域固有の景観資源として保全に努めます。
- ・その他、ごみ対策を含めた美化活動等の地域協働での取り組み強化に努めます。



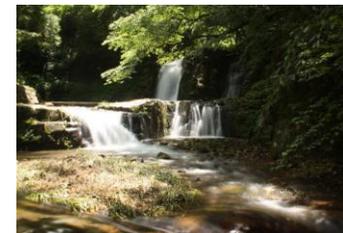
天狗石山



家古屋山からみた集落



八戸川(なめら淵)



重富観音滝



旭温泉周辺の桜並木



田代神社の大杉

【歴史・文化の景観】

■景観特性

- ・石見三門の1つとして名高い山門を有する正蓮寺は、山門に彫刻された龍が、夜毎に正蓮寺裏の益田堤に水を飲みに出たとの伝承を有するなど、地域の歴史・文化を代表する建築物です。
- ・和田八幡宮・市木神社・林蔵寺・山辺神社などの神社仏閣の他、やつおもて古墳群や重富廃寺跡、旧和田町街道など、地域の歴史を物語る資源が豊富に存在します。
- ・旭歴史民俗資料館は、紙すき・たたら製鉄などの考古資料、地域の産業・生活に関する資料を展示し、地域の歴史・文化を伝えています。
- ・各所の神社で石見神楽が奉納される他、伝統的な石見神楽を活用した取り組みとして「石見のまんなか神楽市」が、毎年6月に開催されています。



正蓮寺



正蓮寺の山門



和田八幡宮



市木神社



旧和田町街道



石見のまんなか神楽市

■景観まちづくりの基本方針

～ 歴史・文化を育み、次世代へ継承する景観まちづくり ～

- ・正蓮寺などの歴史的な建造物は、地域固有の歴史・文化的資源として、周辺の町並み等にも配慮し、資源と調和のとれた一体的な景観形成に努めます。
- ・地域に多数点在する神社仏閣は、周辺の自然景観との一体的な保全に配慮しつつ、地域の個性ある歴史・文化の景観として継承に努めます。また、地域の歴史を学ぶ回遊ルートの形成など、総合的な活用をめざします。
- ・旭民俗資料館などの施設ややつおもて古墳群などの史跡は、地域の歴史や文化を伝え発信する拠点としての活用をめざします。
- ・既存資源の保全と活用に努め、地域の歴史・文化が誰でも親しめるような環境づくりに努めます。また、各所で行われている祭りは、歴史・文化の風景として継承するとともに、新たな創意工夫を凝らし、地域の活性化につなげていくことをめざします。

【生活の景観】

■景観特性

- ・都川集落の棚田は、石垣が曲線を描きながら幾重にも重なっている美しい景観を有しています。
- ・山深い場所にある島根あさひ社会復帰促進センターは、赤瓦の使用や石垣を用いた法面など、地域の文化や景観と調和するようデザインされています。
- ・地域では、旭温泉祭りや旭ふる里まつりなどの大きなイベントが開催されており、神楽や田ばやしなどの民俗芸能や、農産物の品評会・朝市などでにぎわいを見せます。
- ・和田・家古屋・木田・戸川などの山あい位置する農山村の風景は、地域の特徴ある暮らしの景観として、人々の道端での立ち話の風景とも相まって、町の風情や営みを伝えており、多くの地域住民に親しまれています。
- ・本市を代表する温泉の1つである旭温泉街の町並みの他、旧佐々田邸や旧和田郵便局など、固有性のある景観資源を有しています。



都川の棚田



旭温泉祭り



旭ふる里まつり



和田の町並み



旧佐々田邸



旭温泉周辺

■景観まちづくりの基本方針

～ 誇りと愛着をもって暮らせる景観まちづくり ～

- ・都川の棚田や和田地区などの赤瓦が映える農山村地域では、地域住民に加え都市部と連携しながら、休耕田や空き家などを含めた適切な維持管理に努め、美しい農山村景観の保全と魅力の向上をめざします。
- ・旭温泉街や家古屋の町並み、旧佐々田邸など固有性のある景観資源の周辺では、公共施設や道路などの公共空間において、周囲の町並みと調和した景観形成に努めるとともに、さらなる魅力の向上をめざします。
- ・旭温泉祭りや旭ふる里まつりなどの特色あるイベントを通じて、魅力の向上やにぎわいの創出に努め、地域文化の発信と人々が交流する場として、地域の活性化につながる景観づくりをめざします。

○旭自治区の景観資源

景観の要素		景観資源	
自然の景観	山の景観	天狗石山・冠山(西中国山地国定公園)、家古屋山、雲月山、三ツ石山	
	川の景観	都川川、旭峡、早水溪谷、八戸川、重富観音滝、川替淵、谷の大淵なめら淵	
	樹木の景観	むくろう樹の大木、田代神社の大杉、今市小学校の桜、本郷大墓の椎木旭IC～旭温泉の桜並木	
歴史と文化の景観		正蓮寺、市木神社、田代神社、和田八幡宮、林蔵寺 旭歴史民俗資料館、山辺神社、やつおもて古墳群、重富廃寺跡	
	民俗芸能の景観	石見神楽	
生活と営みの景観 (街と里)	街	街並み	旭温泉の町並み、旧和田町街道、家古屋の町並、木田の町並み 新戸川大橋
		建造物	島根あさひ社会復帰促進センター、旧和田郵便局、旧佐々田邸
		公園の景観	旭運動公園、旭ふるさと歴史公園
		祭りの景観	旭温泉祭り、旭ふる里祭り、都川明神の夏祭り、市木ホテル祭り、虫送り、石見のまんなか神楽市
	里	農村	和田、家古屋、都川、山之内梨園
		里の景観	旭町都川(棚田百選)、アサヒテングストーンスノーパーク、重富の田園風景
		石州赤瓦の景観	旧木田小学校、
主な視点場		天狗石山・冠山、家古屋山、三ツ石山等 アサヒテングストーン駐車場からみる山々の風景 堂切峠からみる今市全体の風景	
代表的な景観 (アンケート調査による)		都川の棚田、戸川、正蓮寺、今市城山(家古屋山)	

※下線部は有形文化財、民俗文化財史跡、記念物(史跡、天然記念物)を示す。

○校歌に歌われた景観

今市小学校	<u>家古屋の城</u> とあおぎつつ…/ <u>家古屋の瀬</u> 音聞きながら…
和田小学校	山河は緑なり…/ <u>つもる歴史の跡</u> たずね 我がふるさとを守りぬけ…
市木小学校	<u>丸瀬山</u> <u>天狗山</u> …/ <u>市木川</u> <u>来尾川</u> …
旭中学校	<u>家古屋川</u> 流れは清く…

※下線部は地名を示す。

5. 弥栄自治区の景観まちづくりの方針



弥栄自治区の景観まちづくり

【景観まちづくりの目標】

弥畝いさりの自然と美しき清流が織りなす農山村の景観まちづくり

弥栄自治区には、希少なブナの原生林を有する弥畝山や漁山などのまちの背景となる山並み、小角川、長安川などの多くの中小河川や松ヶ谷溪谷、御部ダム、大長見ダムが織り成す水辺などからなる自然景観、長安八幡宮、勝竜寺や浄久寺などの寺社仏閣の歴史・文化の景観、弥栄ふるさとまつりや弥栄産業まつりのにぎわいの景観、十国峠から眺めることのできる農山村や野坂、熊ノ山などに代表される里山の景観があります。

地域内の小中学校の校歌には、「弥畝の空が朝を呼ぶ」「弥畝いさりを」が、人々の心に残る郷土の風景として歌われている他、アンケート調査では「野坂集落」「弥畝山」「十国峠からの景観」などが地域を代表する景観として挙げられます。

こうした地域固有の景観を守り、育て、活かしていく景観まちづくりの目標として、「弥畝いさりの自然と美しき清流が織りなす農山村の景観まちづくり」を掲げ、地域一体でめざしていきます。

弥栄自治区の景観まちづくり基本方針

【自然の景観】

■景観特性

- ・弥畝山にはブナの原生林が残っており、まちの背景であるとともに、地域景観の基調となっています。
- ・漁山からは、四季折々の山並みや集落地を見渡すことができ、優れた眺望地となっています。
- ・三隅川や周布川上流には、小角川や長安川など多くの中小河川が流れており、地域の個性を演出する水辺の景観軸を形成するとともに、松ヶ谷溪谷などの景勝地を有しています。また、御部ダム、大長見ダムは、四季折々の鮮やかな自然と美しい湖の景観をつくり出しています。
- ・野坂集落の桜並木やツツジは、地域の農山村景観と一体となった美しい景観を形成しています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 豊かな自然を守り育て、活かす景観まちづくり ～

- ・まちを取り囲む山々は、緑豊かな自然を感じられる山並みとして保全に努めます。
- ・弥畝山はブナの原生林があり、希少植物の保全に十分配慮し、遊歩道の維持管理や自然環境の活用を努めます。
- ・漁山は、自然環境の保全に十分配慮しつつ、樹木の手入れなどの適切な維持管理に努め、良好な眺望の確保・活用をめざします。
- ・小角川などの中小河川は、適切な維持管理と併せて、サンショウウオなどの生態系の保全や親水性の向上に努め、自然とふれあう水辺空間としての活用をめざします。
- ・松ヶ谷溪谷などの景勝地は、自然環境の保全に配慮しつつ、適切な維持管理に努めるとともに、地域の活性化につながる景観づくりをめざします。
- ・その他、ごみ対策を含めた美化活動等の地域協働での取り組み強化に努めます。



弥畝山ブナ林



漁山からの眺望



大長見ダムのダム湖



小角川



松ヶ谷溪谷

【歴史・文化の景観】

■景観特性

- ・長安八幡宮は、県指定天然記念物に指定されている並木杉と一体となった歴史的なたたずまいを醸し出しており、地域を代表する歴史・文化の景観となっています。
- ・勝竜寺、浄久寺、瑠璃寺、金刀比羅神社など、各地に点在する神社仏閣は、地域の歴史を感じさせる景観を形成しています。また、これらの寺社仏閣には赤瓦を使用した建築物も多く、里山や棚田と調和した伝統的な景観を感じさせてくれます。
- ・弥栄神楽まつりや長安八幡宮の秋例大祭などでは、各社中で石見神楽が奉納され、歴史・文化の趣が漂う風景をつくり出しています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 歴史・文化を育み、次世代へ継承する景観まちづくり ～

- ・長安八幡宮の並木杉などの歴史的な資源を有する地区では、周辺の町並み等にも配慮し、資源と調和のとれた一体的な景観形成に努めます。
- ・地域に多数点在する神社仏閣は、周辺の自然景観との一体的な保全に努め、地域の個性ある歴史・文化の景観としての継承に努めます。
- ・また、貴重な地域資源として、地域内外での連携を図り、景観資源の活用のための情報発信や回遊性の向上に努めます。
- ・石見神楽の保存伝承・育成活動に対して継続的に支援するとともに、民俗芸能や伝統行事を通じて地域の活性化につなげていくことをめざします。また、子供神楽など新たな創意工夫による魅力の向上に努めます。



長安八幡宮



勝竜寺



瑠璃寺



浄久寺



石見神楽

【生活の景観】

■景観特性

- ・ふるさと体験村では、収穫体験など農山村での暮らしを体験できます。また、春には体験村春祭りが開催されるなど、交流拠点施設として地域内外の人々に親しまれています。
- ・弥栄ふるさとまつり、弥栄産業まつりなどが開催されており、にぎわいのある景観が作り出されています。
- ・また近年では、フットサル大会の開催など地域の新しいイベントがにぎわいを創出し、多様な交流が生まれています。
- ・主要地方道浜田美都線にある十国峠からは、緑豊かな山々、農山村の風景などの潤いある景観を眺めることができます。
- ・東の見晴台、西の見晴台からは四季折々の山並みや集落地を見渡すことができ、優れた景観を眺めることができます。
- ・熊の山や小熊地区では、美しい自然の中に静かな農山村景観が形成されています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 誇りと愛着をもって暮らせる景観まちづくり ～

- ・地域の創意工夫をこらした特色あるイベントやふるさと体験村などの農山村の暮らしを体験できる施設などを通じて、地域住民と来訪者との交流に努め、にぎわいと活気のある景観づくりをめざします。
- ・主要な道路沿いは、統一性のある案内表示や草刈りなど美化活動の充実に努め、地域全体の魅力向上につながる沿道景観づくりをめざします。
- ・フットサル大会などのイベント会場への道路沿いは、統一性のある案内表示や草刈りなどの美化、緑化の充実に努め、地域全体の魅力向上につながる沿道景観の形成をめざします。
- ・里山や棚田などの農地地域、赤瓦屋根の続く伝統的な景観が残る地域では、地域住民に加え都市部と連携しながら、休耕田や空き家などを含めた適切な維持管理に努め、美しい農山村景観の保全と魅力の向上をめざします。



ふるさと体験村



ふるさと体験村周辺の農村風景



弥栄産業まつり



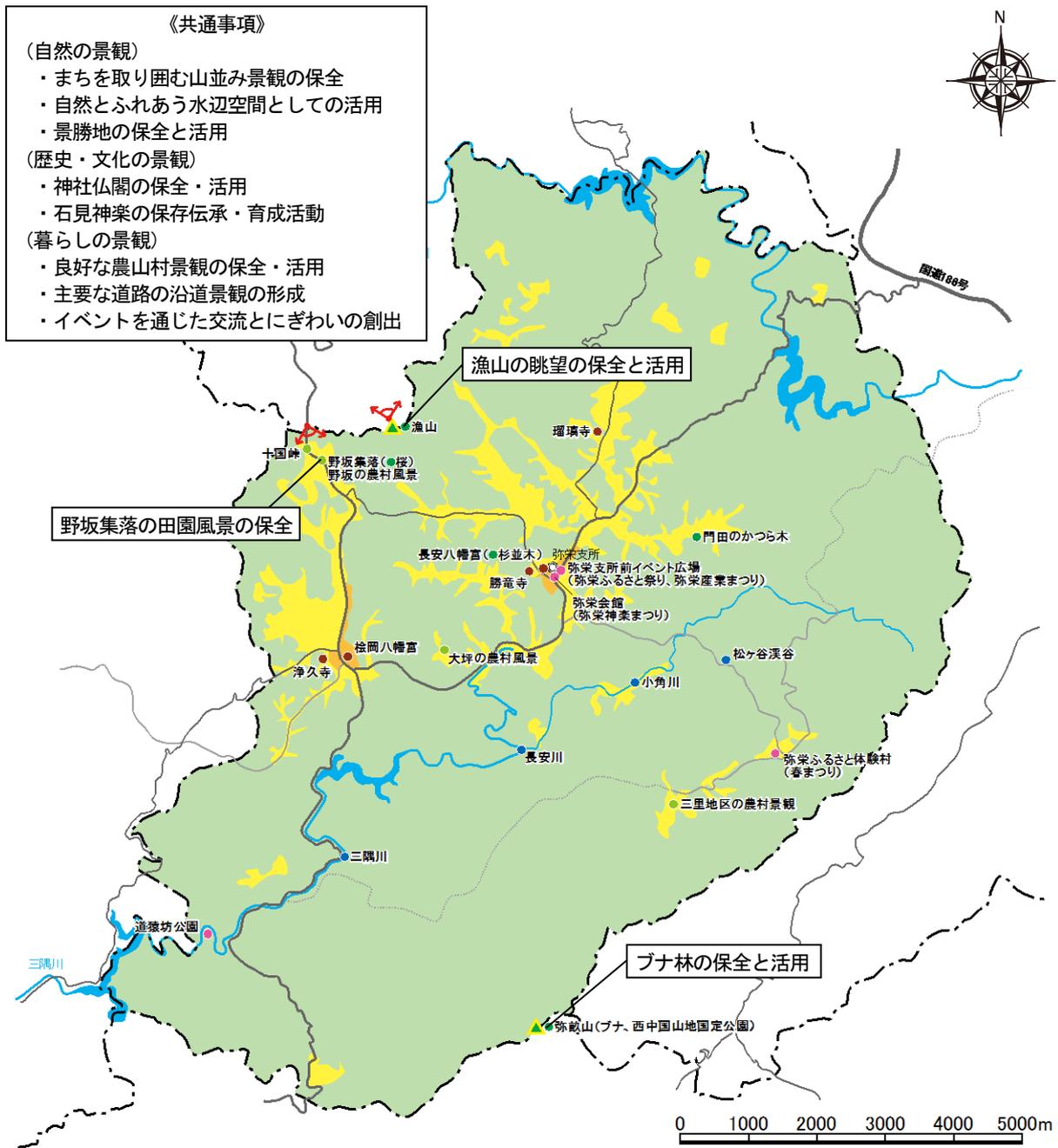
道猿坊公園



十国峠からの眺望



小角の農村風景



凡例		土地利用（面的な景観）		景観資源（軸と点）	
鉄道	≡≡≡	自然の景観	森林	自然の景観	主な山
高規格幹線道路 主要幹線道路	≡≡		海		主な河川・湖
幹線道路	≡		公園・緑地		山・樹木の景観資源
その他道路	≡	街の景観	農地・集落地	歴史・文化の景観	海・川の景観資源
広域農道	≡		住居地		代表的な歴史・文化的景観資源
市域	≡≡≡		商業・業務地		町の景観資源
地域界	≡≡		工業・港湾地		里の景観資源
都市計画区域	≡≡			生活・生産の景観	視点場

弥栄自治区域の景観まちづくり方針図

○弥栄自治区の景観資源

景観の要素		景観資源	
自然の景観	山の景観	弥畝山(西中国山地国定公園) 漁山	
	川の景観	長安川、小角川、家古屋川、松ヶ谷溪谷、御部ダム、大長見ダム	
	樹木の景観	野坂集落桜並木、 <u>長安本郷の八幡宮並木杉</u> 、弥畝山のブナ林 門田のかつら木、熊ノ山集落の桜	
歴史と文化の景観		長安八幡宮、勝竜寺、浄久寺、瑠璃寺、桧岡八幡宮、金比羅神社	
	民俗芸能の景観	石見神楽	
生活と営みの景観 (街と里)	街	街並み	
		建造物	弥栄ふるさと体験村、下田野原 梅田宅
		公園の景観	道猿坊公園、東の見晴台、西の見晴台、もみじ谷公園
	祭りの景観	弥栄ふるさと祭り、弥栄産業まつり、ふる里体験村春まつり 弥栄神楽まつり、長安八幡宮の一番祭	
	里	農村	野坂、大坪、三里、熊ノ山、小熊
		里の景観	野坂集落の雪景色、木都賀の田園
石州赤瓦の景観			
主な視点場		十国峠、程原林道、靱山旧牛舎からの弥畝山、大鹿山道路	

代表的な景観 (アンケート調査による)	野坂集落、弥畝山、十国峠からの眺望
------------------------	-------------------

※下線部は有形文化財、民俗文化財史跡、記念物(史跡、天然記念物)を示す。

○校歌に歌われた景観

弥栄小学校	<u>弥畝</u> の空が朝を呼ぶ…／長安川が風さそう… (弥畝の空とは、弥畝山の空の意味)
弥栄中学校	弥畝いさを父母と仰ぎてたてる… (弥畝いさりと、弥畝山、漁山の意味)

※下線部は地名を示す。

6. 三隅自治区の景観まちづくりの方針



三隅自治区の景観まちづくり

【景観まちづくりの目標】

夕日映える海辺と田園が四季を彩る水澄みの里の景観まちづくり

三隅自治区には、折居海岸や日本海の海岸線、市街地を見渡すことができる大麻山や高城山をはじめとした山並み、三隅川や田ノ浦海岸といった水辺・海辺とそこから望む夕日、大平桜や三隅梅林、三隅公園のツツジなどからなる自然景観、龍雲寺や三隅神社などの寺社仏閣、田ばやしや石州和紙といった地域の伝統文化からなる歴史・文化の景観、石正美術館やゆうひパーク三隅、三隅火力発電所などの施設や、つつじ祭り、大平桜まつり、みすみフェスティバルのイベントが生み出すにぎわいの景観、室谷集落に広がる棚田、湊浦、須津、青浦などの漁村といった地域の特徴ある暮らしの景観があります。

地域内の小中学校の校歌には、「水澄みわたる三隅川、あかつき映ゆる大島、高城の遙かな峰から」などが、人々の心に残る郷土の風景として歌われている他、アンケート調査では「田ノ浦海岸、三隅神社、室谷の棚田」などが地域を代表する景観として挙げられます。

こうした地域固有の景観を守り、育て、活かしていく景観まちづくりの目標として、「夕日映える海辺と田園が四季を彩る水澄みの里の景観まちづくり」を掲げ、地域一体でめざしていきます。

三隅自治区の景観まちづくり基本方針

【自然の景観】

■景観特性

- ・大麻山や高城山、針藻山などの緑豊かな山々は、まちの背景であるとともに、田ノ浦海岸や折居海岸、三隅港や沿岸部に広がる市街地を見渡すことができる眺望地となっています。また、夕日や四季折々の景観が楽しめる海岸線は、地域を代表する景観となっています。
- ・三隅川は、日本海に流れ込み、その河口に広がる田ノ浦海岸や吉浦海岸、大島とともに、地域の個性を演出する水辺・海辺の景観軸を形成しています。
- ・三隅川やその支流沿いは、春になると「一本桜」と呼ばれる大平桜、海老谷桜、佐々木桜などが咲き誇ります。また、三隅梅林や三隅公園のツツジなどは多くの人でにぎわいます。
- ・矢原地区の矢原川などでは、夏にはホタルが飛び交い地域の個性を演出する水辺の景観軸を形成しています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 豊かな自然を守り育て、活かす景観まちづくり ～

- ・まちを取り囲む山々は、緑豊かな自然を感じられる山並みとして保全に努めます。
- ・大麻山や高城山は、自然環境の保全に十分配慮しつつ、樹木の手入れなどの適切な維持管理に努め、良好な眺望の確保・活用をめざします。
- ・三隅川は、適切な維持管理と併せて、アユなどの生態系の保全に努め、潤いある水辺空間としての活用をめざします。
- ・地域を代表する海岸として親しまれている田ノ浦海岸や折居海岸などは、ゴミの不法投棄や海岸漂着物等の防止など清掃活動の充実に努め、美しい海辺の景観づくりをめざします。
- ・大平桜や海老谷桜、三隅公園の梅林やツツジなど景観上重要な樹木は、地域固有の景観資源として保全に努めます。
- ・その他、ごみ対策を含めた美化活動等の地域協働での取り組み強化に努めます。



高城山からの眺望



三隅川



田ノ浦海岸



東平原柿園の水仙



大平桜



梅林

【歴史・文化の景観】

■景観特性

- ・龍雲寺は、600年の歴史を有する歴史あるたたずまいを醸し出しており、背後の高城山と一体となった地域を代表する歴史・文化の景観となっています。
- ・三隅神社や安楽寺などの神社仏閣の他、三隅城跡や大谷古墳、井野鉦山など、地域の歴史を物語る資源が豊富に存在しています。
- ・室谷棚田まつりや上今明地区では、田ばやしなどの奉納行事が行われ、農山村地域の歴史・伝統を感じさせてくれます。
- ・夕日神楽、夏祭り、秋祭りなど、各社中で石見神楽が奉納され、歴史・文化の趣が漂う風景をつくり出しています。
- ・古市場地区は、昔ながらの石州和紙の伝統技術・技法を守り続け、日本で唯一海に見える紙漉きの里として知られています。



龍雲寺



室谷棚田まつり



三隅神社



安楽寺



浄蓮寺



石見神楽

■景観まちづくりの基本方針

～ 歴史・文化を育み、次世代へ継承する景観まちづくり ～

- ・龍雲寺や三隅神社などの歴史的な建造物は、地域固有の歴史・文化的資源として、周辺の町並み等にも配慮し、資源と調和のとれた一体的な景観形成に努めます。
- ・地域に多数点在する神社仏閣は、周辺の自然景観との一体的な保全に配慮しつつ、地域の個性ある歴史・文化の景観として継承に努めます。また、貴重な地域資源として、地域内外での連携を図り、景観資源の活用のための情報発信や回遊性の向上に努めます。
- ・石見神楽や田ばやしの保存伝承・育成活動に対して継続的に支援するとともに、民俗芸能や伝統行事を通じて地域の活性化につなげていくことをめざします。
- ・三隅中央公園内の石州和紙会館や大谷古墳、井野鉦山など地域の成り立ちを伝える資源は、地域の歴史や文化を伝え発信する拠点として活用します。

【生活の景観】

■景観特性

- ・石正美術館は、ヨーロッパの中世教会をイメージした美しい建物で、周辺の自然特性と調和した景観を形成しています。
- ・道の駅ゆうひパーク三隅は、夕日スポットとして、日本海に映える夕日を眺めることができる眺望地となっています。
- ・三隅のつつじ祭りや大平桜まつりなどでは、地域を代表する美しい自然景観を楽しむことができます。また、みすみフェスティバル、かっぱランド夏祭り、平原柿祭りなど多くのイベントが開催され、多くの来訪者によるにぎわいを見せます。
- ・臨海部には、三隅火力発電所が大規模な工場の景観を形成しています。
- ・三隅中央公園は、教育・芸術文化・スポーツ活動の拠点ゾーンとなっており、地域の暮らしの軸を担っています。
- ・室谷集落では棚田の風景が農山村の景観を形成し、湊浦、須津などでは漁港の船溜りと相まって漁村景観を形成し、地域の特徴ある暮らしの景観となっています。
- ・河内、岡見地区では、赤瓦を使った建物が連担しており、赤瓦景観を形成しています。

■景観まちづくりの基本方針

～ 誇りと愛着をもって暮らせる景観まちづくり ～

- ・三隅のつつじ祭り、大平桜まつり等、自然の景観を生かしたイベントなどを通じて、魅力の向上やにぎわいの創出に努め、地域文化の発信と人々が交流する場として、地域の活性化につながる景観づくりをめざします。
- ・棚田などの農地や漁港などの漁村の風景、赤瓦屋根の続く伝統的な景観が残る地域では、地域住民に加え都市部と連携しながら、休耕田や空き家などを含めた適切な維持管理に努め、美しい農山村景観の保全と魅力の向上をめざします。
- ・ゆうひパーク三隅は浜田市を代表する夕日の視点場として、そこからの眺望景観の確保に努めるほか、訪問者と地域の人がふれあう場としての活用をめざします。



石正美術館



三隅神社つつじ祭り



みすみフェスティバル



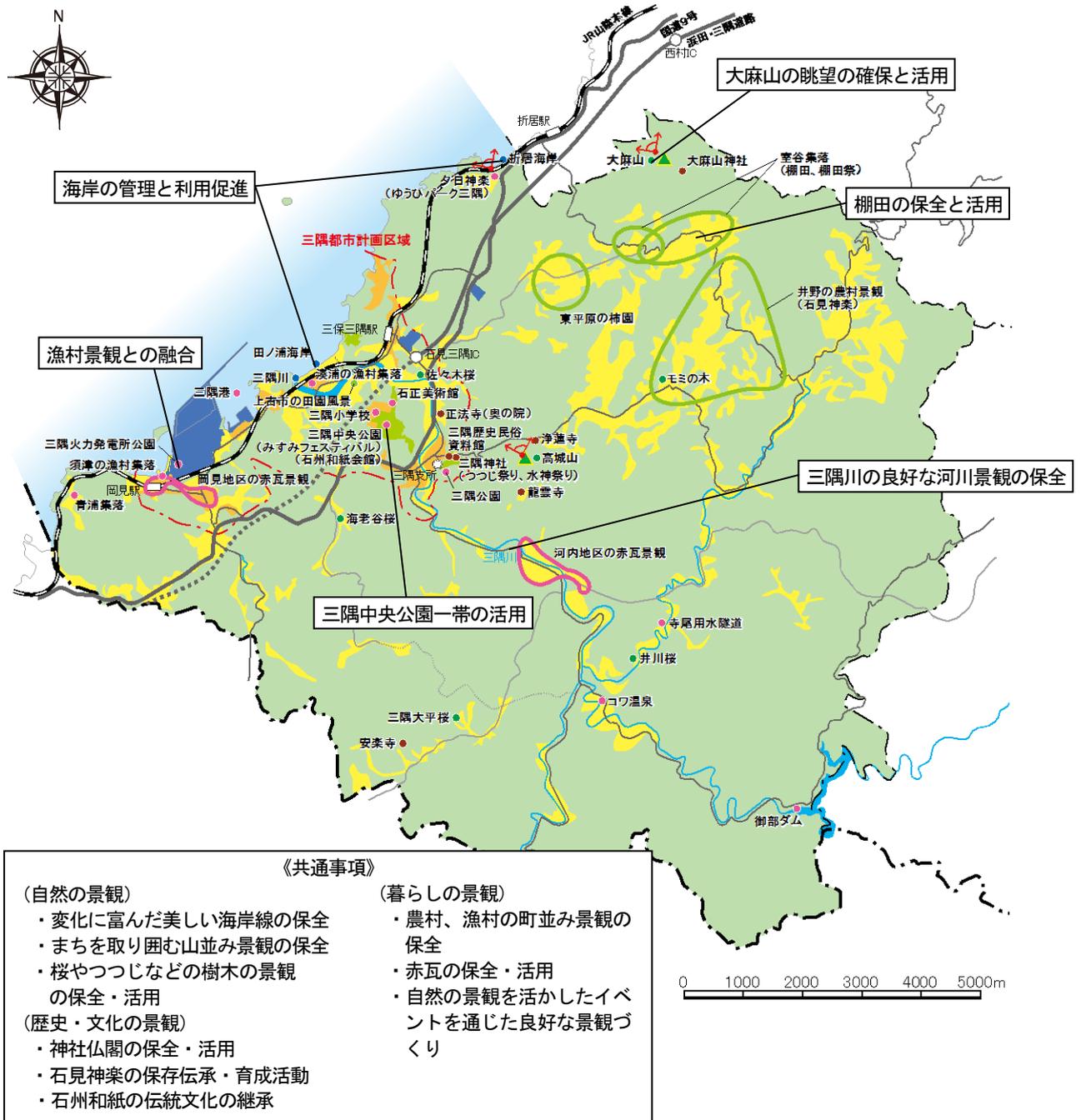
須津漁港と周辺のまち並み



室谷集落の棚田



岡見地区の赤瓦景観



- 《共通事項》
- (自然の景観)
 - ・変化に富んだ美しい海岸線の保全
 - ・まちを取り囲む山並み景観の保全
 - ・桜やつつじなどの樹木の景観の保全・活用
 - (歴史・文化の景観)
 - ・神社仏閣の保全・活用
 - ・石見神楽の保存伝承・育成活動
 - ・石州和紙の伝統文化の継承
 - (暮らしの景観)
 - ・農村、漁村の町並み景観の保全
 - ・赤瓦の保全・活用
 - ・自然の景観を活かしたイベントを通じた良好な景観づくり

凡例

鉄道	==
高規格幹線道路 主要幹線道路	—
幹線道路	—
その他道路	—
広域農道	—
市域	—
地域界	—
都市計画区域	—

土地利用（面的な景観）

自然の景観	森林	■
	海	■
	公園・緑地	■
街の景観	農地・集落地	■
	住居地	■
	商業・業務地	■
	工業・港湾地	■

景観資源（軸と点）

自然の景観	主な山	▲
	主な河川・湖	■
	山・樹木の景観資源	●
歴史・文化の景観	海・川の景観資源	●
	代表的な歴史・文化的景観資源	●
生活・生産の景観	町の景観資源	●
	里の景観資源	●
	視点場	↗

三隅自治区の景観まちづくり方針図

○三隅自治区の景観資源

景観の要素		景観資源	
自然の景観	山の景観	高城山、大麻山、針藻山	
	川の景観	三隅川	
	海岸の景観	田ノ浦海岸、折居海岸、大島、吉浦海岸、青浦海岸	
	樹木の景観	<u>三隅大平桜</u> 、 <u>佐々木桜</u> 、 <u>海老谷桜</u> 、井川桜、モミの木(井野) 三隅公園のつつじ・梅林、 <u>覚泉寺のタブの木</u> 、東平原上の柿園の水仙畑	
歴史と文化の景観		龍雲寺、三隅神社、浄蓮寺、安楽寺、三隅歴史民俗資料館 <u>正法寺奥の院</u> 、 <u>大麻山神社道中石</u> 、 <u>寺尾用水隧道</u> 、 三隅城跡、大谷古墳、井野鉾山	
	民俗芸能の景観	石見神楽、田ばやし	
生活と営みの景観 (街と里)	街	街並み	湊浦、須津の漁村、コワ温泉
		港	三隅港、古湊漁港、須津漁港、漁港の船溜り(石積み波止)
		建造物	石正美術館、三隅小学校、石州和紙会館、三隅発電所
		公園の景観	三隅中央公園
		祭りの景観	三隅神社つつじ祭り、夕日神楽、三隅神社水神祭り、室谷の棚田祭り、 みすみフェスティバル、かっぱランド夏祭り、平原柿祭り
	里	農村、漁村	(農村)井野、(漁村)湊浦、須津
		里の景観	三隅町室谷(棚田百選)、東平原の柿園、上古市の田園 矢原集落のホタル、三隅川水系の鮎
		石州赤瓦の景観	河内、岡見(石州赤瓦家並み保存創出事業広報誌より)
主な視点場		道の駅ゆうひパーク三隅、針藻山、大麻山、高城山 須津漁港からの夕陽、青浦地区から見る夕景	

代表的な景観 (アンケート調査による)	田ノ浦海岸、三隅神社、室谷の棚田、大平桜
------------------------	----------------------

※下線部は有形文化財、民俗文化財史跡、記念物(史跡、天然記念物)を示す。

○校歌に歌われた景観

三隅小学校	水澄みわたる <u>三隅川</u> …/コバルトブルーの日本海…/そびえる峰は <u>高城山</u> …
岡見小学校	あかつき映ゆる <u>大島</u> かげを寄せてはかえず波のひびき…
三隅中学校	<u>高城</u> の遙かな峰から…

※下線部は地名を示す。